

# 日本薬局方 生理食塩液

Isotonic Sodium Chloride Solution

カーミパック®生理食塩液

カーミパック®生理食塩液L

\*処方せん医薬品<sup>注</sup>

貯法：直射日光をさけ、室温保存

使用期限：容器、外箱に表示

注意：【取扱い上の注意】の項参照

\*注）注意—医師等の処方せんにより使用すること

**	販売名		カーミパック®生理食塩液		カーミパック®生理食塩液L	
	容量	500mL	1000mL	1300mL	1500mL	
	承認番号	16000AMZ04198000		21500AMZ00100000		
	薬価収載	1987年10月		2003年7月	2004年11月	
	販売開始	1988年1月	1987年12月	2003年7月	2005年1月	
	再評価結果	1977年10月				

## 【組成・性状】

### 1. 組成

#### \*\*成分・分量

	*500 mL中	*1000 mL中	*1300 mL中	*1500 mL中
*塩化ナトリウム (NaCl) (g)	*4.5	*9.0	*11.7	*13.5

電解質濃度 (mEq/L)

Na <sup>+</sup>	Cl <sup>-</sup>
154	154

### 2. 性状

性状	無色澄明の液で、弱い塩味がある。
pH	4.5~8.0

## 【効能又は効果】

(注射)

細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時

クロール欠乏時、注射剤の溶解希釈剤

(外用)

皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布

含そう・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進

(その他)

医療用器具の洗浄

## 【用法及び用量】

(注射)

1) 通常20~1000mLを皮下、静脈内注射又は点滴静注する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

2) 適量を取り注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

(外用)

1) 皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。

2) 含そう・噴霧吸入に用いる。

(その他)

医療用器具の洗浄に用いる。

## 【使用上の注意】

### 1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

(1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔循環血液量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。〕

(2) 腎障害のある患者〔水分、塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕

### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
大量・急速投与	血清電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシス

### 3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

### 4. 適用上の注意

(1) 投与前：

1) 輸注に際しては、感染に対する配慮をすること（患者の皮膚や器具消毒）。

2) 寒冷期には体温程度に温めて使用すること。

3) 開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。

(2) 投与时：ゆっくり静脈内に投与すること。

## 【取扱い上の注意】

1. 通気針は不要である。

2. 連結管による連続投与は行わないこと。

3. 内容液に混濁や浮遊物などの異常が認められたときは使用しないこと。

4. ゴム栓のカバーフィルムが万一はがれているときは使用しないこと。

\* 5. ゴム栓への針刺は、ゴム栓の刺針部（凹部）に垂直にゆっくり刺し入れること。また同一箇所を繰り返し刺さないこと。

6. 薬剤添加後はよく転倒混和して使用すること。添加後の貯蔵はさけること。

\* 7. 本品は軟らかいプラスチックバッグなので鋭利なもの等で傷つけないこと。液漏れの原因となる。

\* 8. 容器の目盛はおよその目安として使用すること。

## \*\*【包装】

500mL×20袋/箱

1000mL×10袋/箱

1300mL×5袋/箱

1500mL×5袋/箱